

昭和六十一年三月十日

'85-'86 日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞を記念して アコード／ビガーシリーズにスペシャルエディション（特別仕様車） を限定販売

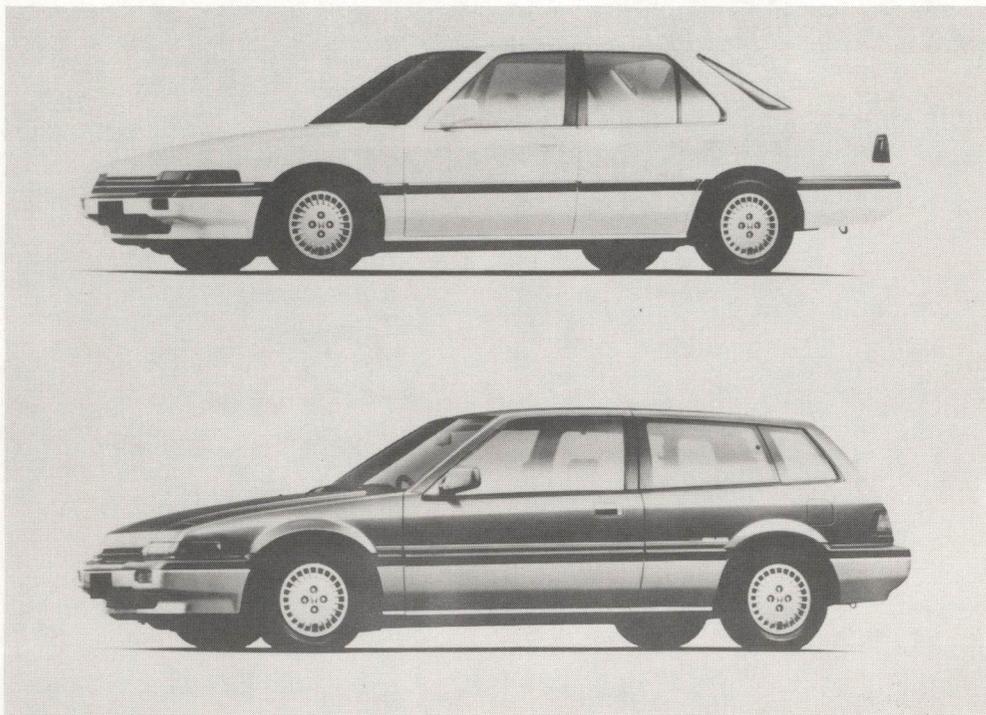
本田技研工業㈱は、アコード／ビガーシリーズの'85-'86日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞を記念して、アコード一八〇〇EX（四ドアセダン）・ビガー一八〇〇MX（四ドアセダン）・アコードエアロデッキ一八〇〇LXS（三ドア）に各々スペシャルエディションを設定し三月十五日より限定販売する。

このスペシャルエディションの装備内容は、
●エクステリア

- ・ 全面のウインドウガラスに高級仕様のブロンズガラスを採用。
- ・ ドアミラーとドアハンドルをボディ色と同色に塗装。
- ・ フルホイールキャップを装備。
- ・ サイドシルをブラックに塗装。
- ・ ボディ色は、アコード／ビガー（セダン）に白を、エアロデッキには、スポーティなガンメダル調の新ツートンカラーを採用。
- ・ 受賞記念のスペシャルエディションステッカー（アコード／ビガー）と、ボディストライプ（エアロデッキのみ）を装着。
- ・ ゴールド色のタイプエンブレム（リア）を装着。

●インテリア

- ・ シート表皮に高級感あふれるアイボリーカラーのモケット地を採用。（アコード／ビガー）
- ・ ドアライニングにもシートと同素材の高級モケット地を採用。（アコード／ビガー）
- ・ エアロデッキは、シート・ドアライニング（モケット地）・インストルメントパネルを精悍なイメージのオフブラック色で統一。
- ・ カセットテープや小物入れに便利な大型センターコンソールを装備。



'85-'86 日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞記念特別仕様車
（上 アコードEX/ビガーMX 下 アコードエアロデッキLX-S）

● 販売チャンネル・販売台数〈限定〉

| | | | |
|------|------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| | アコード1800EX (4ドアセダン) | アコードエアロデッキ 1800LX-S(3ドア) | ビガー1800MX (4ドアセダン) |
| プリモ店 | 1,300台 | 100台 | _____ |
| クリオ店 | 700台 | | _____ |
| ベルノ店 | _____ | _____ | 250台 |

● 標準現金価格

(単位：千円)

| 車名 | タイプ | 東京 | 名古屋 | 大阪 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|------------------------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| アコード 1800 | EX 〈4AT〉 | 1,545 | 1,549 | 1,553 | 1,572 | 1,564 | 1,589 |
| ビガー 1800 | MX 〈4AT〉 | 1,545 | 1,549 | 1,553 | 1,572 | 1,564 | 1,589 |
| アコード エアロデッキ 1800 | LX-S 〈5MT〉 | 1,671 | 1,675 | 1,679 | 1,698 | 1,690 | 1,715 |
| | LX-S 〈4AT〉 | 1,750 | 1,754 | 1,758 | 1,777 | 1,769 | 1,794 |

- ※1. ミッションは、アコード/ビガー(4ドアセダン)は、4速オートマチック車のみ。
 2. 車体色は {アコード/ビガー(4ドアセダン)は、グリークホワイト。
 アコードエアロデッキ(3ドア)は、グラファイトグレーメタリックと
 サバナグレーメタリックのツートン

・ステアリングホイールに特製エンブレムを装着。
 以上、スペシャルエディションにふさわしい数々の装備としている。
 尚、今回の'85-'86日本カー・オブ・ザ・イヤーにおけるアコード/ビガー
 シリーズの受賞理由は次のとおりである。
 一、全輪ダブルウィッシュボーン独立懸架による卓越した乗り心地とスポーティ
 な操縦性を高い水準で両立させたこと。
 二、電子制御一六バルブDOHCエンジンによる静粛で活気ある走り。
 三、先進的メカニズムを包み込んだ美しく空力的なデザイン。

※ 日本カー・オブ・ザ・イヤーとは
 自動車ジャーナリスト、自動車専門誌、男性週刊誌の編集者などい
 れも車に高い見識を持つ十八人で構成する実行委員会が主催し、学識
 経験者、内外の自動車評論家、放送関係者など合わせて六十一名の
 審査員が、日本で生産される乗用車の中から「一年間で最も記念すべき
 優秀な車」一車を選考するもので、選考にあたっては、開発のねらい、
 デザイン・スタイル、性能、品質、価格等が総合的に評価されるもの
 である。